

令和 8 年度 年間授業計画 教科 芸術 科目 書道 I

教科: 芸術 科目: 書道 I 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者: 1組 神田 雅史 2組 神田 雅史 3組 神田 雅史 4組 神田 雅史 5組 神田 雅史 6組 神田 雅史

使用教科書: 書道 I (教育出版)
副教材: 「神龍半印本で学ぶ手本蘭亭序」 (教育図書)

教科 芸術 の目標:

【知識及び技能】	書の表現の方法や形式、書表現の多様性について、書の創造的活動を通して理解を深める。書の伝統に基づき作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	書によさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し、個性豊かな表現を工夫したり、伝統と文化の意味や価値を考える。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 書道 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書表現の方法や形式を幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身につける。	書によさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し、表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書之美を味わい捉えたりすることができる。	書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		漢 仮	漢	仮						
単元 9 仮名の世界 【知識及び技能】 連続と単体、線質や字形を生かして技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力】 意図に基づいた表現について構想し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組む。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項				次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識・技能】 ①仮名一字単体が身につけている。 【思考・判断・表現】 ①各字の字源や成立過程について理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①いろは歌を通して、書によさや美しさを感じている。				4	
	変体仮名と連続			○		○				
	・教材									
	表 (平仮名・変体仮名)									
単元 10 高野切第三種の鑑賞と臨書 【知識及び技能】 古典に基づく基本的な用筆・運筆を身につける。 【思考力、判断力、表現力】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組む。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項				次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識・技能】 ①名筆による書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 ①古筆、名跡に接し、知識及び技能を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①粘り強く取り組む中で、自身の進歩の状況を自己評価している。				4	
	古典仮名の鑑賞と臨書			○		○				
	・教材									
	料紙 色紙 短冊									
単元 11 漢字仮名交じりの書 【知識及び技能】 目的や用途、表現形式に応じた全体構成を工夫する。 【思考力、判断力、表現力】 感興や意図に応じた個性的な表現について工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組む。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項				次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識・技能】 ①幅広い作品に接し、鑑賞をする中でその目的や用途を理解している。 【思考・判断・表現】 ①作品の書の伝統と文化の意味や価値を理解して表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①自身の取組を振り返りながら作品を表現しようとしている。				8	
	身のまわりの書			○		○				
	・教材									
	半懐紙 継ぎ紙									
単元 12 硬筆 【知識及び技能】 方法や形式、書の表現について理解する。 【思考力、判断力、表現力】 個性的な表現について構想し、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 技能を身につけ、目的や用途に応じて応用する。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項				次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識・技能】 ①書写能力を向上させるとともに、基礎的な技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 ①意図に基づいて構想し、表現を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①作品の制作や表現などの多様な活動を取り入れ、自身の進歩を評価している。				4	
	書式の教室			○		○				
	・教材									
	封筒 はがき 包み紙									
発表										
定期考査 (学年末考査) / 返却と解説										